

様式

技術名称	港湾鋼構造物 防食・補修 マニュアル(2009年版)の改訂	技術の分類	材料/工法	NETIS登録の有無 (有場合はNETIS番号)	なし
会社名等	防食・補修工法研究会	担当者	守分敦郎(東亜建設工業)	連絡先	03-6757-3861
技術の概要	「港湾鋼構造物 防食・補修マニュアル」が(財)沿岸技術研究センターから2009年に発刊された。各種防食工法を保有・施工する民間会社によって構成された「防食・補修工法研究会」では、(財)沿岸技術研究センターと共同して、実務に立脚した、マニュアルの条文や解説を作成した。ここでは、マニュアル改訂のポイントについて報告する。	添付資料	パンフの有無	有 (防食補修工法研究会パンフレット)	
			その他の資料	発表用PPT	
技術の特徴	平成19年4月に施行された「港湾の施設の技術上の基準」の思想に従い、従来の記述を大幅に見直している。本プレゼンテーションで、以下に示すように、改訂のポイントを理解することが出来る <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術基準の思想に基づき、「鋼構造物の防食」の考え方を明確にした。</li> <li>・実績が増加している「耐海水性ステンレス」など、最新の防食技術を取入れて記述した。</li> <li>・被覆防食法では、施工条件の違いにより「工場被覆編」と「現場被覆編」に分け、各工法の特徴を明確に示した。併せて、過去の暴露試験データなどを踏まえて各種防食法の選定方法の考え方を示した。</li> <li>・防食の劣化状態の評価方法など、防食法の維持管理方法について記述を充実させた。</li> <li>・付属資料において、具体的な設計方法や適用事例などを紹介した。</li> </ul> 等々	その他	更に詳細な説明は、別途、防食・補修工法研究会でプレゼンテーションおよび、実務に即した「実務ハンドブック(改訂版)」を準備中である。		

※複数の技術について発表をご希望の場合は技術ごとに記載願います。